

被災地に寄り添って

～世界災害語り継ぎフォーラム～
(2010・3.20～22)

CODE海外災害援助市民センター
吉椿雅道



CODE

Citizens towards Overseas Disaster Emergency

海外災害援助市民センター

「困った時はお互い様」

阪神・淡路大震災のときには、世界70カ国余りの国から援助を受けました。世界各地で大震災が発生すると、KOBEの被災地の多くの市民が救援活動に立ち上がりました。そして、2002年1月17日にCODEが発足しました。



CODE

Citizens towards Overseas Disaster Emergency 海外災害援助市民センター



スマトラ地震津波 (2004・12・26)



防災
教育
&
漁業
支援



パキスタン 北東地震 (2005・10・8)



女性職業訓練センター 建設

アフガニスタン 紛争 2003～



ぶどうプロジェクト



イラン・バム



シェイクテーブルテスト



中国・四川

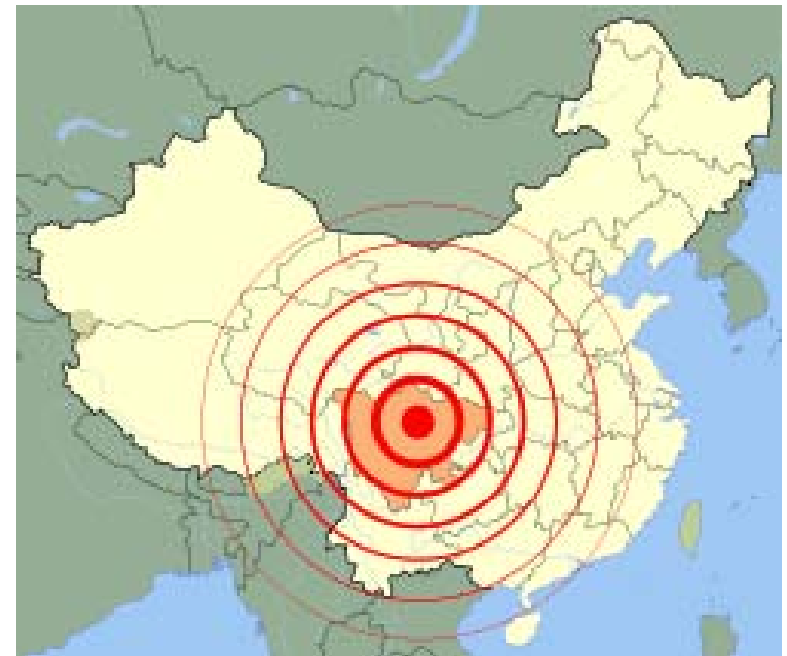


インド・グジャラート

伝える

四川大地震の概要

- 2008年5月12日 14時28分(現地時間)
- マグニチュード M8.0
- 被災地: 成都から北東へ約300K周囲
- 被災者: 約4624万人
- 死者: 6万9226人
- 負傷者: 37万4643人
- 行方不明: 1万7923人
- 家屋被害: 倒壊 21万6千棟
損壊 415万棟
- 学校倒壊: 7,000棟弱



(9月11日 中国国務院 発表)

四川において何が被害を大きくしたか

- * これまでに地震はあったが...

 - 防災意識の欠如

 - 防災教育・避難訓練の不在

- * 耐震基準あるが...

 - 農村住宅の耐震性の低さ

- * 安全に対する対策、制度の不備

- * 伝承はあったが... 智恵になっていない

- * 伝統的価値観が... 天災は耐え忍ぶ

減災

何故これだけ多くの人が
亡くならなければならなかったのか



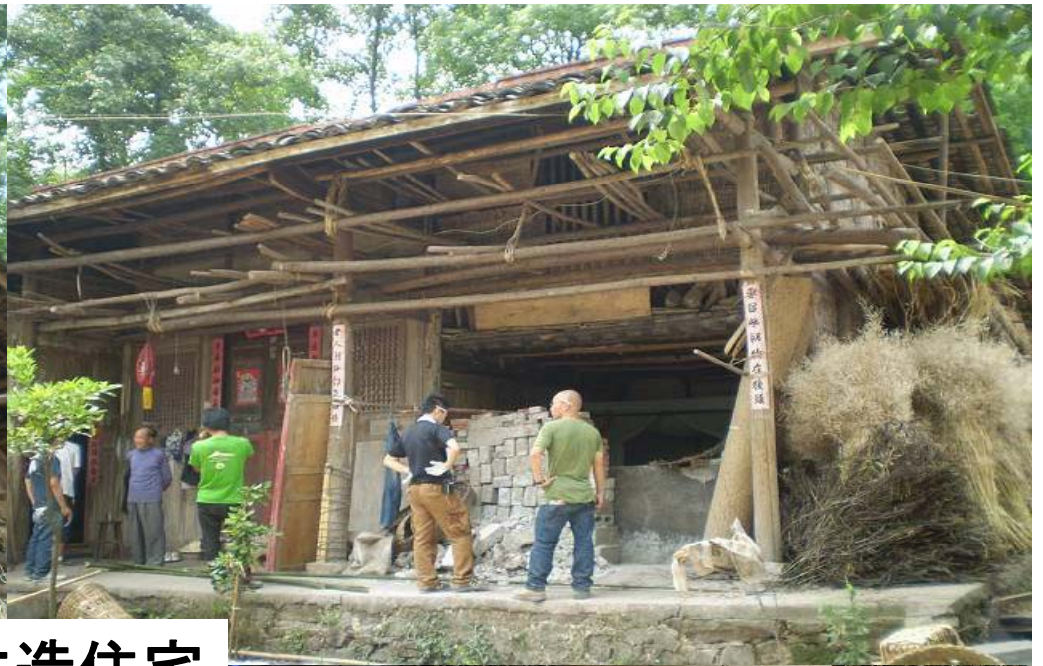
建物が強ければ・・・



耐震

建物の被害





傳統木造住宅



新防 力災

阪神大震災では古い木造住宅が倒壊して、多くの命が失われた。だが、本当にそうした木造りの家は地震に弱いのだろうか。そんな疑問から研究者らは「伝統木造構法」という古くから伝わる技術の解明に乗り出した。左官や大工

たちが受け継いでいる「匠の技」を科学的な理論で裏打ちして、揺れに強い伝統構法の特性を明らかにしてきた。能登半島地震の被災地で、建物の修復を支えるボランティアの活動などを通じて伝統構法の利点を考えてみる。



伝統木造構法の「底力」

4段階の構えで倒壊を防ぐ

命綱 「通し貫」の粘りで倒壊を防ぐ

それでも大揺れして建物が傾いたら、厚板を柱の間に差し込んで、くさびでとめる「通し貫」の構造が命綱になる。この貫は建物の外周や内部に何箇所も通して立体の格子状になっていて、傾いてもずれにくく、揺れを生み出す



阪神・淡路大震災で倒壊を免れた民家。「通し貫」で持ちこたえている
〔日本建築学会「木の家」編集委員会〕



1 土壁で衝撃力を削ぐ

剛構造



壁の土が割れて落ちた通り西宮の蔵。柱など木の構造に被害はなかった。一般市門後町で

第一の防壁が土壁だ。建物の震害に耐えられ、揺れを抑える。しかし、限界を超えたら強い揺り土だけが揺れる。地震のエネルギーのかなりの部分がこの揺り土を潰すのに使われる

2 木の軸組で力を散らす

柔構造



土壁とともに、主役で抵抗するのが木の軸組だ。柱と横材を組み合わせたジャンブルジムのような構造で力を分散し、木を組んで壁木を打ち込んだ太い柔軟な接合部で、木組みが滑ったり、めり込んで力を受取る



木組みを組むのは、柱と横材を組み合わせたジャンブルジムのような構造で力を分散し、木を組んで壁木を打ち込んだ太い柔軟な接合部で、木組みが滑ったり、めり込んで力を受取る

免震 柱脚が動いて力を伝えない

伝統構法の建物は、自然石の基礎に置くだけで固定しない。土壁や木組みの構造で耐えられないような地震がきたら、柱脚がずれたり、浮き上がった。揺れが地盤から建物に伝わるのを避ける



礎石から柱が大きくずれ落ちて倒壊を免れた蔵。一般市門後町の法性寺で

能登半島地震の木造建物の被害状況



能登半島地震の直後から金沢大や金沢工業大、石川県大などが調査チームを被災地に派遣し、被害調査にあたった。その調査結果は、12日に金沢市で開かれた日本建築学会九州支部主催の地震調査会で報告された。

匠の技、根底に「自然には勝てぬ」

伝統木造構法は古くからある。阪神大震災では古い木造住宅が倒壊して、多くの命が失われた。だが、本当にそうした木造りの家は地震に弱いのだろうか。そんな疑問から研究者らは「伝統木造構法」という古くから伝わる技術の解明に乗り出した。左官や大工たちが受け継いでいる「匠の技」を科学的な理論で裏打ちして、揺れに強い伝統構法の特性を明らかにしてきた。能登半島地震の被災地で、建物の修復を支えるボランティアの活動などを通じて伝統構法の利点を考えてみる。

輪島の蔵

能登半島地震の被災地で、建物の修復を支えるボランティアの活動などを通じて伝統構法の利点を考えてみる。



伝える





傳統木造新住宅





コミュニティカ





伝統木造新住宅



伝える前に……

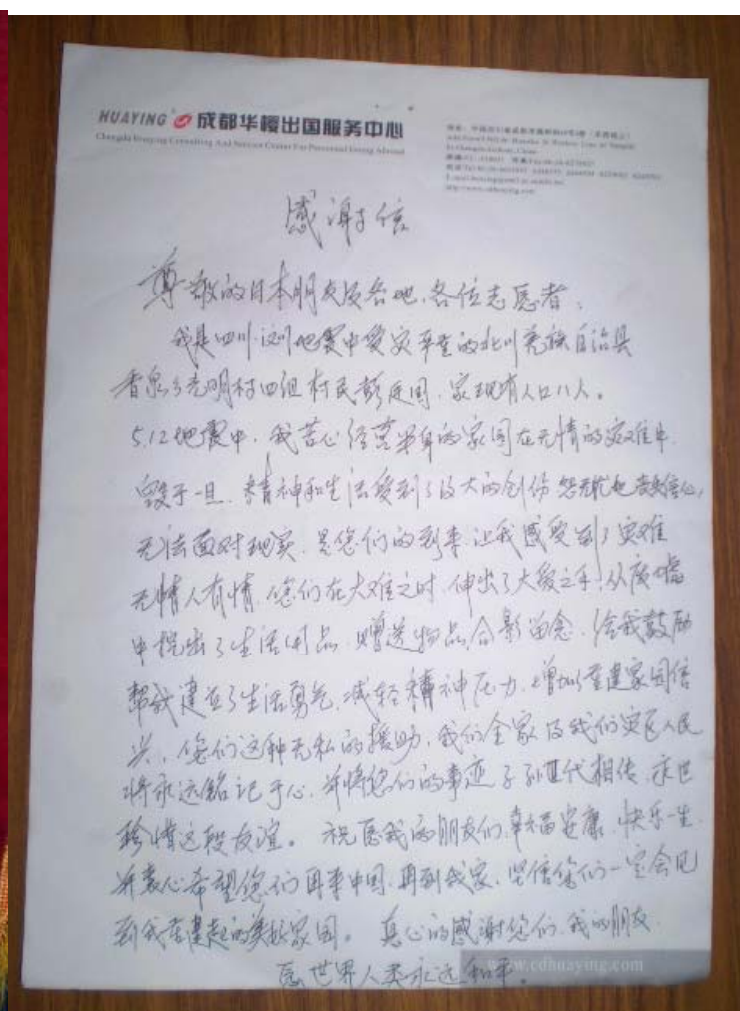
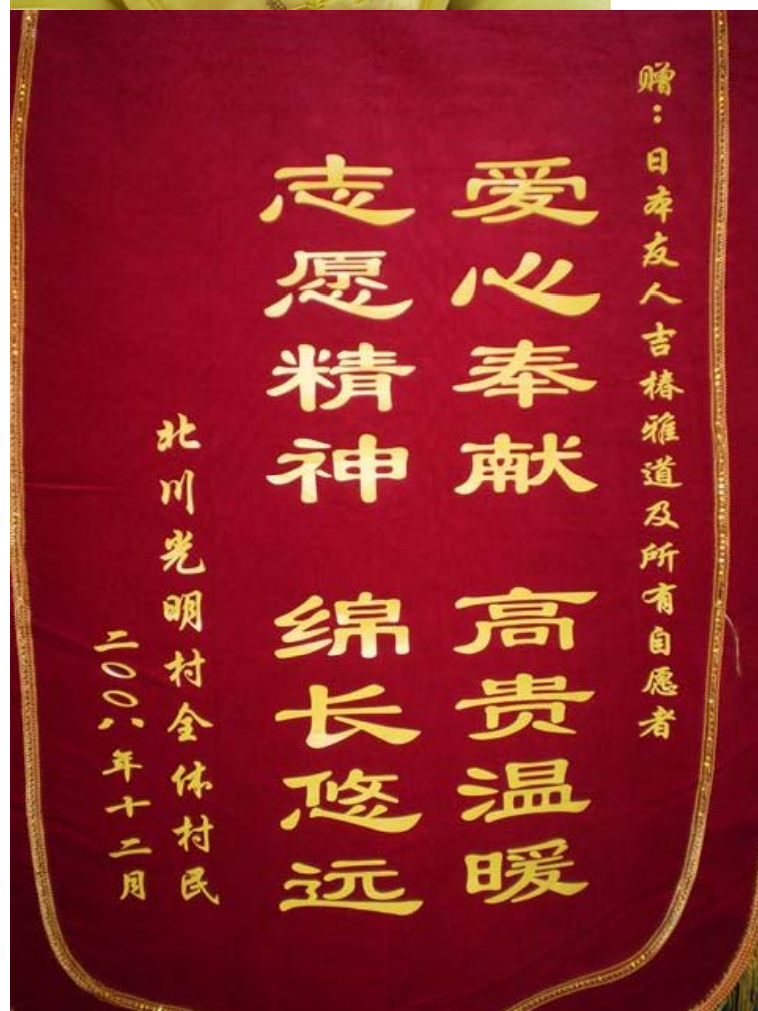
- 1 その国、地域の暮らしや文化を知る。
- 2 その中から智恵を掘り起こす。
- 3 日本の経験、智恵を伝える。
- 4 共に学び合う。

語り継ぐ



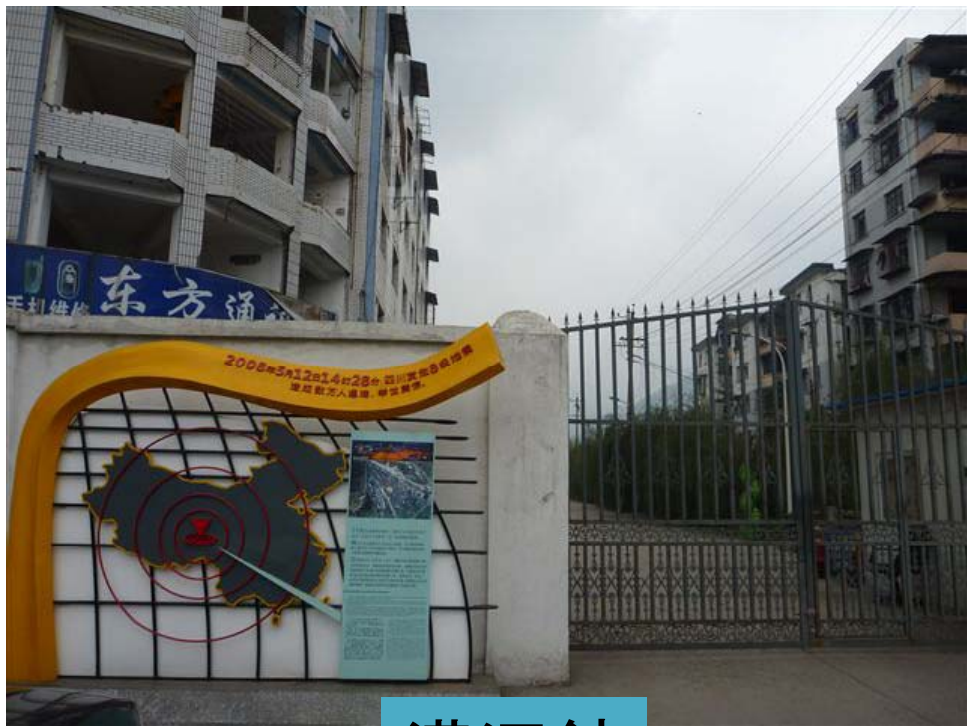
感謝の手紙

皆さんのこのような無私の援助は、私たち家族、及び私たち被災地の人民の心に永遠に刻まれ、そして、皆さんの功績を孫の世代まで受け継いでいきます。この友情を末永く大切にしたいと思います。



建川震災博物館





漢汪鎮



映秀鎮



人が、刺繍が、



縫製工中



2010年5月12日



100年の 森づくり



自分達が死んでも故郷
の島原で昔、こんな災害が
あったと樹々が語り、検証
してくれる。

雲仙百年の森づくりの会
宮本英利

津波防災宣言の町 (田老町)



語り継ぎのありよう

人が、刺繍が、家が、樹々が語る



それが伝承になっていく

「海のジプシー」 モーケン

「七つの波」という伝承



津波の前に海水が引く
とガッシーという鬼が現
れて子ども達を食べに
来る→

逃げなくてははいけない
(伝承の日常化、身体化)

地域の風土、資源を活かす

真新しいものを入れるのではなく、
なるべくその地にある
なじみ深いものを使う



身体化された智恵

暮らしと災害

日本の棚田地帯と地滑り地帯の分布が
きわめて重層している。



災害の根っこを抱え込みながら



暮らしてきた。

智恵や伝承をどのように日常化させて

いくのか

被災地交流

- * 人と人、被災地と被災地がつながる事で何かが生まれる。
- * 一方的に伝えるだけでなく、地元のローカルノリッジを掘り起こす。
- * 痛みの共感から智恵の共有へ

KOBEからのメッセージ まけないぞう



NGOとして

ひとりから見える震災

(ライフヒストリー)

たったひとりの声を

どう聴きとり、

どう活かし、

どうつないでいくか。

庶民の世界は、
不幸によって世間に知られる

宮本常一

ありがとうございました。



CODE

The word 'CODE' is written in a bold, black, hand-drawn style. The letter 'O' is replaced by a small, stylized figure of a person with arms raised, as if celebrating or dancing. The figure has a simple head with three dots for hair and a body with two arms raised in the air. The overall style is playful and creative.